

生成 AI サービス導入支援業務仕様書（案）

1 業務名

生成 AI サービス導入支援業務

2 発注者

福島県（以下「甲」という。）

3 事業の目的

福島県では、令和3年9月に策定した「福島県デジタル変革（DX）推進基本方針」において、急激な人口減少社会への対応としてデジタルを活用した公共サービスを維持するため、生成 AI の活用を掲げている。本業務は、職員の事務処理負担の軽減、生産性向上を図り、庁内業務の効率化、公共サービスの向上を目的に実証として大規模言語モデル（LLM）を使用した生成 AI サービスを導入し、生成 AI サービスの活用頻度やユースケースの傾向を分析・評価する。評価結果を踏まえ、生成 AI サービスの導入を本格化することを目指す。

4 履行期間

契約締結日から令和8年3月31日（火）まで

5 業務内容

（1）生成 AI サービスの導入、提供

後述する仕様に沿った生成 AI サービスを導入、提供すること。

（2）Microsoft 365 copilot(ユーザーライセンス)の調達

Microsoft 365 copilot を調達すること。

（3）運用・保守・サポート

Copilot を除く生成 AI サービスの仕様方法に関する問い合わせに対し、電子メール等による対応を行うこと。

6 生成 AI サービスの仕様

5 業務内容（1）にある生成 AI サービスの仕様は、下記のとおりとする。

（1）SaaS 型でブラウザ（Google Chrome）からアクセスでき、専用のソフトがインストール不要であること。

（2）ChatGPT または Gemini の少なくとも一方は利用できること。

（3）生成 AI の性能は ChatGPT-3.5turbo 相当以上の性能を有していること。

（4）生成 AI に入力した情報が学習に利用されないこと。

（5）機密情報の漏えいを防止する機能を有すること。

（6）プロンプトテンプレートが設定・登録できること。

- (7) 誰が、いつ、使用したか分かるユーザログの閲覧、エクスポート機能を有すること。
- (8) どの程度利用しているか等庁内全体の利用状況の閲覧・分析ができること。
- (9) 50人のユーザが同時接続可能なこと。
- (10) 1月当たりの利用文字数は500万文字まで利用可能であること。
- (11) 日本国内にサーバを設置していること、または、準拠法は国内であること。
- (12) 製品サービスの利用方法や生成AIの基礎、プロンプトエンジニアリングのコツが学べる研修を実施できること。
- (13) 問い合わせなどのサポート窓口を有すること。

7 Microsoft 365 Copilot の仕様

- (1) Microsoft 365 Copilot(ユーザーライセンス)とする。
- (2) ライセンス数は53とする。
- (3) 利用期間は履行期間と同じとする。
- (4) ライセンスを有効化する先の Microsoft365 のテナント情報は、落札事業者へ追って共有するものとする

8 その他

- (1) 本業務を遂行するにあたり発生する一切の経費は受託者の負担とする。
- (2) 本仕様書に定めのない事項又は疑義が生じた場合は、発注者及び受注者が協議の上で決定する。